

保健だより



令和元年（2019年）11月1日
 国立市立国立第二小学校
 校長 小林 理人
 保健室NO. 7

感染性胃腸炎：今年もノロウイルス・ロタウイルスがはやる時季になりました

症状：吐く、下痢をする、発熱をともなう場合もある。

予防：石けんと流水で15~30秒以上手を洗いましょう。清潔なハンカチで手を拭きましょう。

かかってしまったら：急な下痢、吐く、腹痛、熱など、ふつう3日以内になおってきますが、脱水症状に注意してください。なおってから3~4日は、ウンチにウイルスがいます。

ノロウイルス・ロタウイルスは強力！

このウイルス、100個以下の少ない数でも人に感染し、腸の中で急激に増えます。患者のウンチや吐いた物には1グラムあたり100万~10億個もウイルスがいます！

消毒方法：吐いた物や便がついた衣服は、廃棄が望ましいですが、熱湯消毒か家庭用塩素系漂白剤で消毒します。それから洗濯します。

消毒薬の作り方 吐いた後の床などを拭くとき…家庭用塩素系漂白剤（次亜塩素酸系）の原液

10ml（ペットボトルのキャップ2杯）に水500mlで薄めたもので拭きます。（ペットボトルでつくと便利です）アルコールの消毒薬はノロ・ロタウイルスには効果がありません。スプレー式はウイルスがかえって飛散するので、吐物処理には適していません。



吐物処理の仕方：処理をする人が感染しないように注意しましょう。

マスク・使い捨て手袋を用意しておきましょう。吐物が広がらないよう集めて捨てます。消毒液を浸したキッチンペーパーなどでしばらく（10分ほど）床を湿布します。塩素系なので色落ちするものは気を付けましょう。

その後ペーパーや使い捨て手袋マスクなど全てビニールに入れてしっかり結び、燃えるゴミに出します。処理中は窓を開け、換気を十分にしましょう。ドアノブや階段の手すりも消毒しましょう。



処理が終わったら、手を洗い、衣服も替えて洗濯しましょう。家族に感染者がいる場合は、手で直接持って食べる、パンやおにぎりなどは避けましょう。

感染性胃腸炎は学校伝染病（第3種）です。主治医さんの意見で出席停止扱いになります。学校という集団生活の場ですので、十分体力がもどってから登校するようにお願いいたします。兄弟姉妹や家族でうつることも多いので、様子がおかしければ、感染を疑い、病院で診てもらってから登校するなど、学校でのまん延防止のためご協力をお願いいたします。（学芸会もあります!）*****

近隣校で、インフルエンザによる学級閉鎖が出ています。また、今季からインフルエンザの治癒証明書が保護者記入のものに変更になります。詳しくは次号でお知らせします。